

やまぐち 1月15日



豊作開運の願いこめて 古くから伝わる 猿尾打ち

ことしも田畑の作りがよいようにと、吉敷中尾の農家の人たちが、古くから伝わる猿尾打ちをしました。

これは毎年一月四日に行っている農始めの行事で、昔はこの日を農作業にかかる日としました。そして組内のものが当屋に集まって、すぎやまぐわにつける猿尾をおのおの十本余り作り、そのあと、組内でまつつている猿田彦の石

塔に、特別に大きな猿尾を付けて供えました。

今は農機具もかわって、猿尾は不用になりましたので、猿田彦に供える猿尾だけを作るようになりました。

でき上った猿尾は、豊作開運の願いをこめて、粉雪のちらつく道端の石塔に供えられました。古い風習を守りつたえている里は、人の心もゆたかなことでしょう。

赤信号 老人子供白い杖—運転者

交通事故発生状況

	発生件数	死亡	重傷	軽傷
47年	706	17	64	855
48年	687	16	72	823
49年	505	29	53	565
50年	581	16	71	689
51年	531	5	58	607

昨年、不幸にして交通事故をおこした人がしみじみと述懐しました。「免許は停止をくらうきや、罰金は払わんにゃならん、相手の物損は弁償せんにゃならんし、何より精神的なショックが大きかったのー」と全くその通り、交通事故を起すぐらい馬鹿げたことはありません。

それも全くの瞬間の「不注意」からです。幸い左表のように、交通事故は減少傾向にあります。市でも表題の二つのほか「信号が青でもよくみて、わたろうね」(子ども)のスローガンのもとに交通安全対策をすすめます

交通事故「ゼロへの誓い」を新たに、その絶滅にお互い努めましょう。

交通事故 ゼロの誓い

話合う 家族で事故のない世界—歩行者



益次郎肖像画

ことし一年間、NHKテレビの大河ドラマとして放映される花神は、大村益次郎が主人公です。大村は、周防鑄銭司村に生まれ、長じて洋学、兵学を学び、後に兵学をもって長州藩に仕えました。明治維新後は新政府の兵部大輔となり、近代国家の成立に尽した人です。花神のドラマをはじめ、その遺跡をたずねる人も多くありますので、市内にある関係遺跡を紹介いたします。

山口政事堂跡

文久三年(一八六三)長州藩主毛利敬親は、萩の指月城を出て、山口に移ってきました。そして現在県庁のある地に、政事堂を建て、ここで防長二州の政務をとるようになりました。時はあとも幕末の頃で、長州藩は大いに尊王討幕となえていました。

大村益次郎も、この政事堂に毎日出仕し、藩の軍政のことに当たっていました。その政事堂の建物はそのまま明治になって県庁となりましたが、大正初年に現在の建物が新築されました。いま昔の面影をのこしているのは、堀と表門だけです。大村益次郎は刀をたばさみ、この門を

出入したことでしよう。

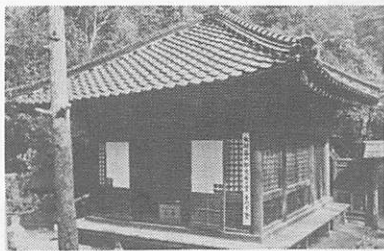
香山墓地

毛利家の墓地で、毛利敬親・毛利元徳らの墓があります。敬親は毛利藩十三代の藩主で、風雲急を告げる幕末に居城を萩から山口に移し、王政復古のため長州藩の運命をかけて働きました。元徳は敬親の世子としてよく父をたすけ、維新の大業成立につくしました。

大村益次郎はこの敬親・元徳に仕え、長州に西洋の新知識を



とり入れた軍隊をつくり、討幕の基礎づくりをしました。



普門寺境内にある観音堂

普門寺塾跡

白石にある普門寺は、大村益次郎が、幕末山口で西洋兵学の

教授をしていた時、ここを塾として兵学を教えたところです。

この塾では、歩兵・騎兵・砲兵の三科を教えていたので、その塾を三兵塾ともいっていました。

今の本堂は明治になって再建されたのですが、境内の観音堂は古くからあったもので、大村はこの堂に起居していたといわれます。

大村益次郎 誕生地跡

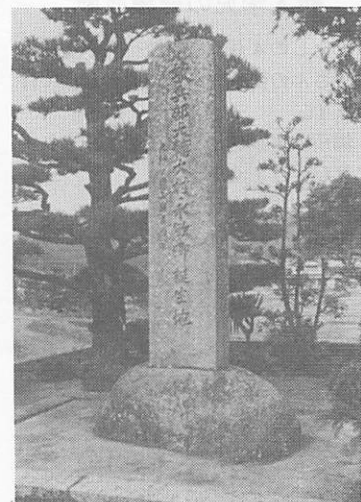
山陽本線四辻駅の南方の大村

大村益次郎墓と大村神社

国道二号線脇の長沢池西側の道を八百餘ばかり北へ入った小山の中腹に墓があります。

大村は明治二年九月四日、京都の宿で刺客におそわれ、傷を負い、そのため二か月後大阪の病院で死去しました。遺骸は舟で瀬戸内海を運ばれてここに埋葬されました。

部落にあります。大村は文政八年(一八二五)五月三日にこの農家で出生しました。しかし三年後には父の実家、秋穂へ移り住むようになって家はときはらわれ、あとは畑になりました。大正四年にここに誕生地の記念碑が建立されました。



鑄銭司大村にある誕生地、地元の人の手でいつもきれいに清掃されています。

心と手で感じた わらのぬくもり



さて、本むつかしいー 番汗を流し 思わず「鬼のはくぞろり」 ち、父兄が準備した手順毎の図解と実物をみながら、指導にきたおじいちゃん・お母さんなどの手をかり、児童は悪戦苦闘。一足つくるのに四時間かかった子も。そばにいたおばあちゃんも。そばにいたおばあちゃんか「こりや、鬼にはかせんにやね」。日頃元気旺盛な現代っ子も神妙に、一生懸命です。そして「むつかしいナー」との感想をもらす。

二島小四 貴重な体験ー 年学級は、多くのものを 十二月二・心に、手に 三日、今ではみることさえむつかしいわらぞろり作りに取り組みました。「物をつくる苦勞、物の大切さ、物の命、今と昔のちがいを」を手で覚えてもらいたいと先生と父兄の共同提案で実現した。この貴重な体験を通し、児童の心と手に残されたものを集め、文集「わらっ子」(三集編)ができました。

「大人の郷愁に終り」の「のってる」 郷愁に終り 手作りの教育 はしないかとの懸念も ありました。児童は「のってる」という感じ。そしてぞろり作りを通じ教育はスマートなものでなく手作りのものとの確信を再確認した。とは担任の岡淑子先生の感想。わらのぬくもりだけでなく祖父・親・先生のぬくもりが文集にあふれています。

不安・期待 りづくりは 児童全員は じめての経験、みたこともない子も多い。「できるかしら」「よし、いいものをつくらせてやる」学校にはいてくるなんて、はずかしい」など作る前の気持は不安と期待がいっぱい。

文化財防火デー

一月二十六日

一月二十六日は「文化財防火デー」です。

これは昭和二十四年一月二十六日に、世界最古の木造建築である法隆寺金堂が焼失したことを機会に、毎年この日を文化財の防火デーと定め、この日を中心に文化財防火運動を展開するものです。

山口市には、国宝瑠璃光寺五

重塔など八十三件の指定文化財があります。このうち木造の建物は十三件、八か所に分散しております。これらの建物には、防火のため、火災報知機、避雷設備、貯水槽、消火設備などの設備がしてありますが、市民もお互いに注意して、祖先から受けついで文化財を火災から守るように心掛けましょう。



文化財のある個所は、毎年防火施設を整備しています。写真は昨年十月完成した洞春寺の放水テスト

新有権者感想文募集

最近の選挙において、あるいは「成人の日」を迎え、新有権者または社会人として地方自治や国政について経験人としてよく考えたこと、感じたことを内容とする感想文を自治省・(財)明選推進協会の主催で募集中です。

- 字数 1,600字以内
- 応募資格 31年1月1日から32年12月31日までに生まれたもの
- 締切り期日 1月31日
- 提出先 滝町1-1 山口県庁内山口県選挙管理委員会

山口大学工業短期大学の推薦入学として勤労青年の教育機関ですが、昨年より推薦入学制度をとりいれています。

- 学科 機械工学・工業化学・電気工学・土木工学・情報処理工学
- 提出書類 一般出願者の提出書類のほかに、高等学校長の「推薦書」「事業所推薦書」「同調書」「調書」「入学確約書」入学検定料 6,000円を同封のこと
- 期間 2月1日～2月10日
- 申込み・詳細の問合わせ 宇部市常盤台同大学部へ(電宇部@5100)

職業訓練生募集

県下6か所(山口・東部・小野田高等職業訓練校と防府・宇部・豊北技能専門学校)の公共職業訓練校では、4月入校生を募集しています。

- 受付期間 3月25日まで
- 提出書類 入学願書およびその他の書類。用紙は公共職業安定所へ備付け
- 問合わせ 山口公共職業安定所か山口高等職業訓練校へ

スキー講習会

- 主催 山口市スキー連盟
- 期日 2月6日午前6時山口市民会館前出発、午後8時30分帰着
- 場所 島根県大佐山スキー場
- 会費 4千円、登録会員3千5百円
- 定員 50名
- 申込み 杉本スポーツ内山口市スキー連盟事務局へ

文化財講習会

- 日時 1月22日午後1時から
- 場所 山口図書館内山口視聴覚センターレクチャールーム
- 講演 「日本の古建築と中国」九州芸術工科大沢村仁教授、「古代の豪族と民衆」山口大学八木充教授

市福祉センター謡曲クラブ募集

- 開講日 毎月第2、第4火曜日午後2時から4時まで、講師高木志め乃、会費はいりません。
- 老人ホーム福寿園改築寄付
- ▷宮野下折本若林繁男氏 2千円 ▷山口銀行山口支店行員一同 8万6千2百円 ▷日本ボーリング連盟山口県連山口支部(支部長木村伝三郎氏) 5万円 ▷前福寿園在園山本クラ氏 2万7千9百57円

天文の夕べ 児童文化センター

- 冬星座と土星を見る会
- とき 2月5日(土) 午後6時から
- ところ 児童文化センター
- 対象 小学生(4年以上)・中学生一般
- 講師 中村浩二先生

新入学児の健康診断

ことしの4月に小学校へ入学されるお子さんの健康診断を、次の日程で行います。場所は入学される学校です。忘れずにぜひ受けてください。

日程

小学校名	月	日	受付開始時間
仁宮大白湯良大平小大	1	20	12. 30
	1	25	13. 00
	2	3	12. 30
保野殿石田城蔵川鯖内	2	22	12. 00
	2	27	12. 30
	1	28	12. 30
島根県大佐山スキー場	1	27	12. 20
	1	20	12. 30
	1	26	12. 30
島島川進山	1	25	12. 00
	1	28	12. 30
	2	4	12. 20
二嘉興佐	2	1	12. 30
	2	8	12. 30
	1	11	13. 00
銭陶田	1	27	12. 10
	1	25	12. 30

積立分譲住宅募集 県住宅供給公社

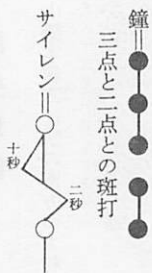
- 建設地 吉敷上東稲葉団地
- 募集戸数・耐火2戸連続2階建1戸(即時入居可)土地232㎡、建物81㎡ 価格1,169万円。所要資金620万円・木造2階建1戸、木造平家9戸(52年4月入居)土地約240㎡、建物69~81㎡ 価格1,117~1,220万円、所要資金508~610万円
- 申込み 春日町県住宅供給公社へ

津波予報警報

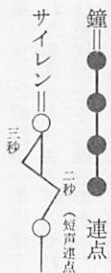
鐘・サイレンがかわります

予報警報標識規則の制定により、二月一日から津波予報警報標識が、次のとおり変わります。

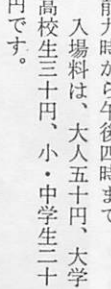
注意報



津波警報



大津波警報



注意報・警報解除



三月三十一日まで

大村益次郎展

一月五日から三月三十一日まで、県立山口博物館で「大村益次郎展」が開かれています。

出品資料は、自筆の兵書原稿ノートや兵部大輔宣旨、所有の箱提灯、六分儀など五十九点展示されています。お休みは、毎週月曜日と祝日、開館時間は午前九時から午後四時まで

入場料は、大人五十円、大学高校生三十円、小・中学生二十円です。

市福祉センター(下堅小路)のご利用を

老人健康相談

在宅老人機能回復訓練

在宅老人機能回復訓練

老人健康相談

復訓練者の募集

訓練日

毎週土曜日午後一時から四時まで

理学療法士 久保 浩先生

なお、訓練を受ける前に嘱託医の健康診断が必要。はじめての方は金曜日の午後一時においでください。

相談日 毎週金曜日午後一時から二時まで

担当医 赤川次郎先生

なお、当日は一般老人の健康相談、検尿、血圧測定も実施中です。

料金はいずれも無料ご利用ください。

市県民税第四期分

納期限は

一月三十一日です

お忘れなく、納付書をご持参のうえ、納付してください。